

高塚直裕と川手鷹彦によるサロン文化 舞台公演 『豆腐苦瓜オデュッセイア』

ある日、台所の豆腐とゴーヤーは、自分たちが食べられることに疑いを抱き旅に出る。奥山の神「蛭子」は彼等に、異形であることの痛みと幸いについて暗示する…

日本での研究に行き詰まりを感じ渡独した劇作家千葉元清が、異国の友人たちとの触れ合いの中で生み出した『豆腐苦瓜物語』をきっかけに、異なる文化や民族が存在すること、また違いを越えて普遍化することの意義に問いかける。更に和歌・絶句など、美しい詩歌をちりばめ、本戯曲は綿密に創り上げられた。



2014. 10. 25. (土)

15:30 開場 16:00 開演 17:30 終演予定

詩と藝術の館 ポエティカ

(北海道夕張郡長沼町幌内1720-275 ポロナイクリニック横)

入場料 2,000円

*小学3年生以上対象

出演 (五十音順)

足立美代子	甲斐田陽子
木村里子	千村ひろ美
中川登三男	成田美智子
宮地利佳	森貴子
吉野仁子	脇智美

語り 鈴木泉

作・演出 川手鷹彦

演出家、著述家、藝術治療教育者
スイスのゲーテアヌム言語造形・舞台藝術学院卒業。
日欧の子どもの心の保護に携わる。バリ島では2001年～
2007年に12度「魔女ランダ」を舞い、ヒンドゥ浄化儀礼
の最奥を支えた。2000年に法務省保護局の依頼で始まった「オイディプス王」等、各地の演劇塾は大きな社会的反響を呼んでいる。また東京大学等での美的・藝術的な講義内容が好評を博す。現在、一般財団法人《花の家》(北海道・東京・沖縄)代表理事。
著書に『隠された子どもの叡知』(誠信書房)、物語集+物語論『とらのおおかみ、子どもらの心が生んだ物語』(地湧社)など。

お問合せ

ポロナイクリニック TEL 0123-84-2864

川手鷹彦 Official Page <http://kawatetakahiko.info/>